



アーバンデザインセンターすみだ  
URBAN DESIGN CENTER SUMIDA

## 取組状況

2023.11.09

UDCすみだセンター長／千葉大学名誉教授 上野 武

2021.04.30 開設

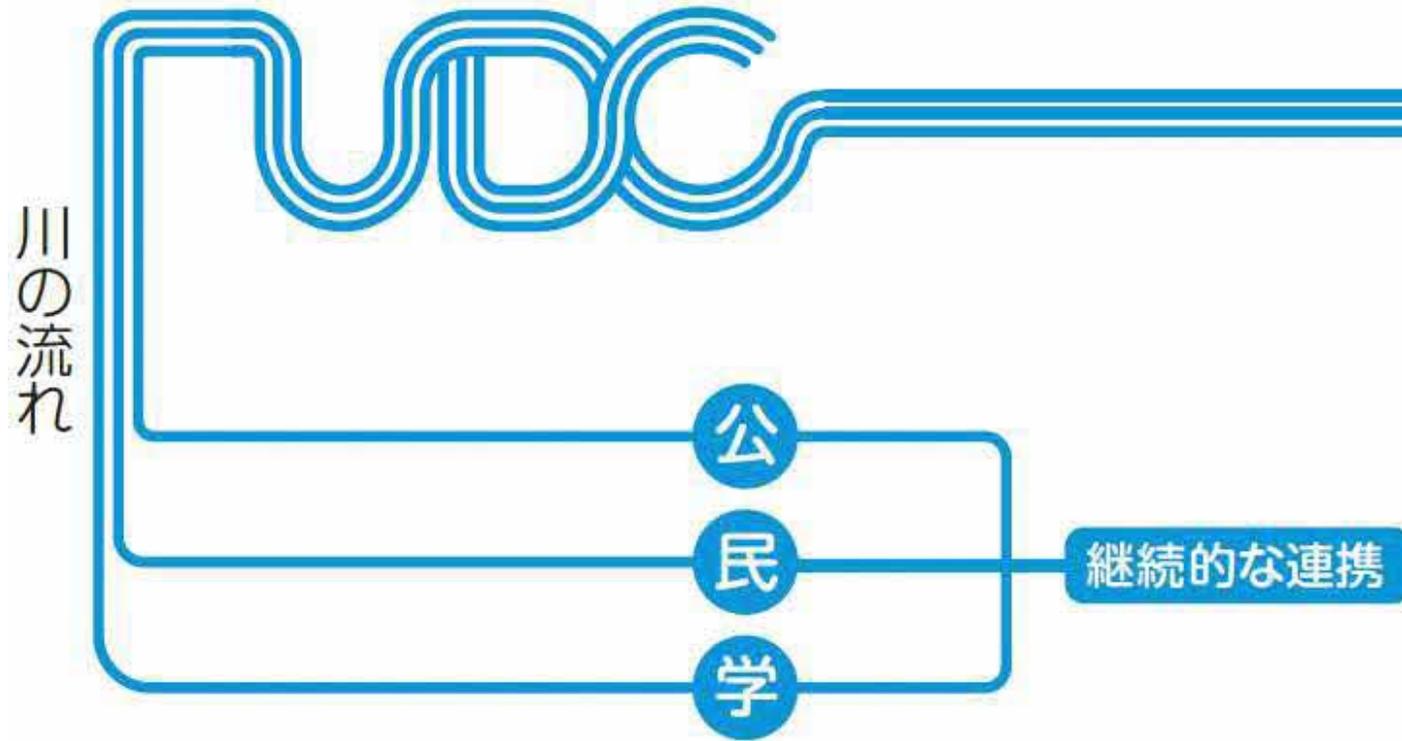
ビジョン策定委員会

拓みつづける、変わらぬ意志で。  
東京商工会議所 TOBU

UR

higashinippon  
東京東信信用金庫

墨田まちづくり公社



### UDC SYNERGY

隅田川・荒川・旧中川・北十間川など 墨田区にある川の流れと、公民学の連携を表現

### UDCすみだの活動エリア



知の拠点・デザインの  
中心としての  
墨田区と千葉大学の  
新しい教育研究環境



千葉大学  
デザイン・リサーチ・  
インスティテュート

Introduction to  
**CHIBA UNIVERSITY  
DESIGN RESEARCH INSTITUTE**  
in TOKYO

## 未来の生活をシミュレートする デザイン教育研究拠点

- ・ 築35年の旧すみだ中小企業センターを改修
- ・ 全館 (9,447㎡) を墨田区から賃借して利用

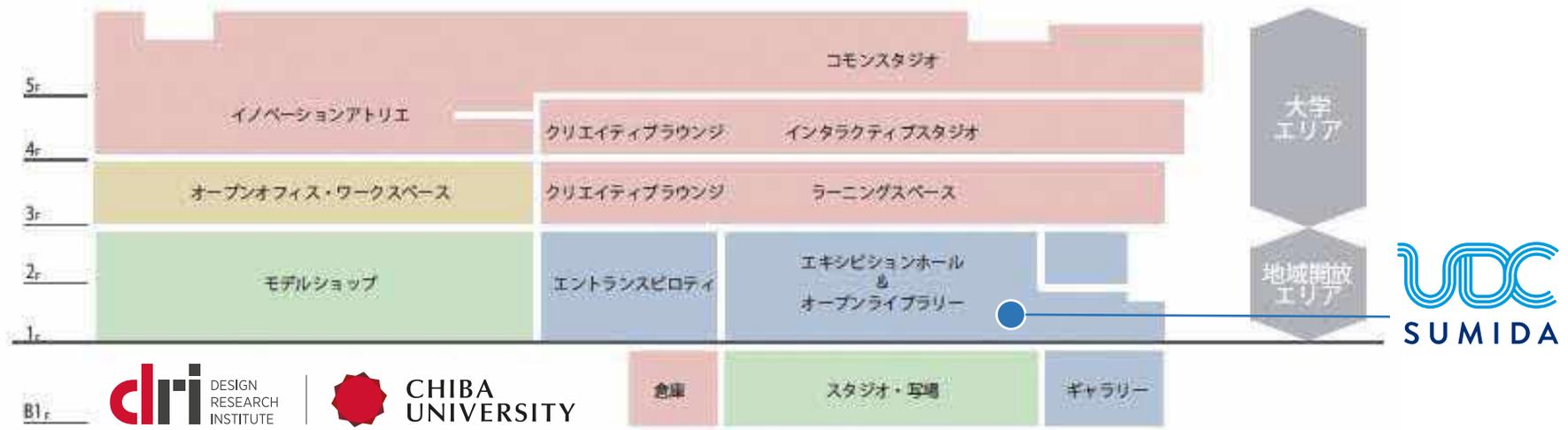
2021.04.01 開設



北側全景

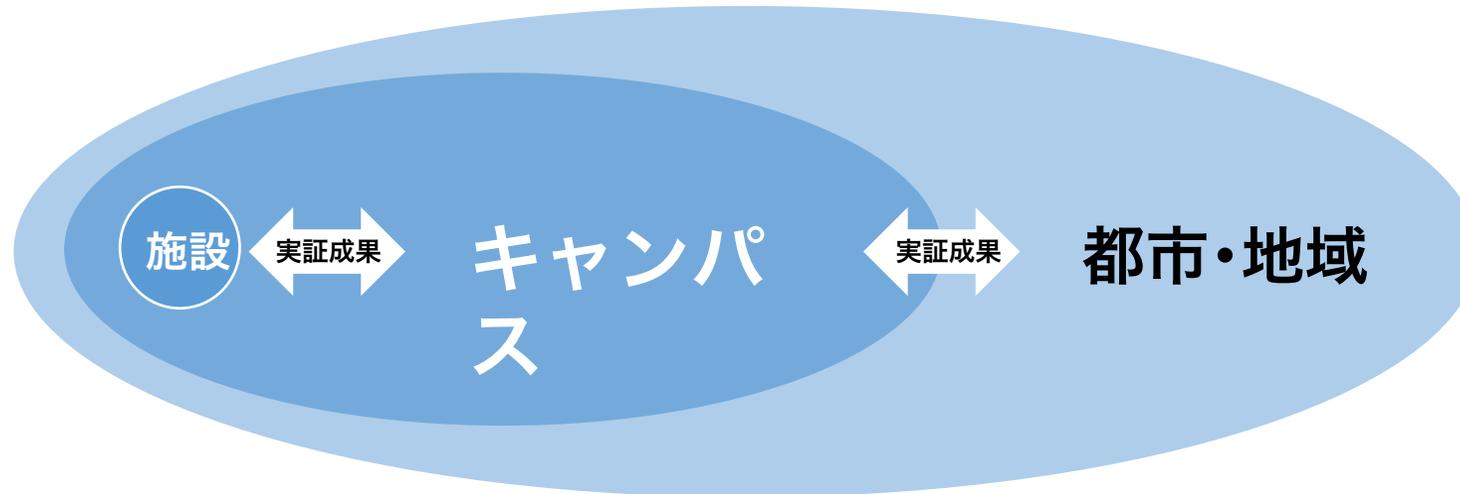


新建築2021.05掲載  
JIA環境建築賞  
BELCA賞ベストリーフォーム部門  
グッドデザイン賞2023 受賞



## キャンパスは生きた実験室（リビングラボ）

まちのように**キャンパス**をつくり、キャンパスのように**まち**をつかう



キャンパスのように**まち**をつくり、まちのように**キャンパス**をつかう

キャンパスのように  
まちをつくり、

まちのように  
キャンパスをつかう。

## 01 良質な都市空間をつくる

公共空間 デザインマネジメント

大学のキャンパスは、複数の学部や学科、様々な研究施設、学生の福利施設など、様々な機能や用途の空間が集約しています。大学が持つキャンパスづくりの発想やノウハウは、機能が多様化するまちの都市デザインに有効です。大学のあるまちづくりにふさわしい創造性にあふれた良質な都市空間の形成に向け、公共空間デザインに係る検討・助言、建築活動等に係る相談・協議、地域の合意形成支援、学習プログラム運営などに、総合的に取り組めます。

## 02 地域で学ぶ、地域も学ぶ

産業振興 人材育成

地域全体をキャンパスに見立て、地域の中で現実の地域・社会の課題に立脚した取り組みを行うことによって、学生の実践的な教育を行うことができます。地域と大学が共同で地域課題に取り組むこと、大学内に足りない機能は積極的にまちにある機能を活用することで、まち全体が生きた実験場（リビングラボ）となり、大学の研究環境以上の共創の場が生まれる可能性があります。また、地域活性化や地域住民の人材育成にも繋がります。

## 03 大学の知見や空間がまちと繋がる

産業振興 人材育成 公共空間

各大学が有する人的資源、学術的な蓄積、空間的資源を地域課題解決に活用することで、公民学連携による高度な共同研究の機会を生み、イノベーションを創出することが期待できます。また、公開講座を実施したり、緑豊かな屋外空間などを地域市民も活用できるようにすることで、大学の知見や空間がまちとつながり、地域の教育や暮らしの豊かさの実現に役立ちます。



10  
の目標

100  
のプロジェクト



すみだの歴史・伝統・文化

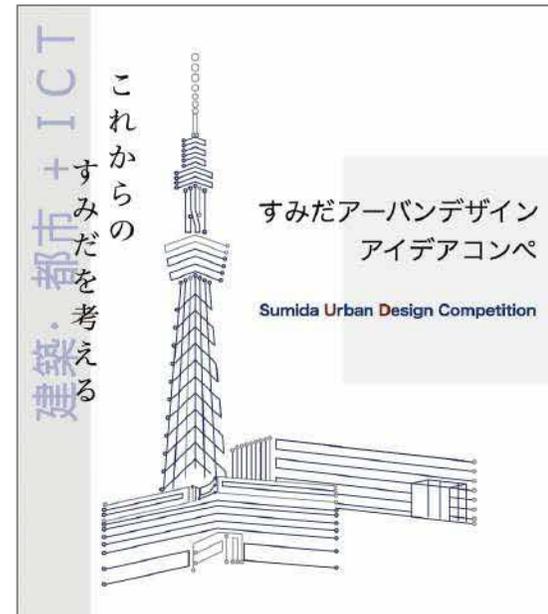


改修後の長屋の内観



改修前の長屋外観 改修後の長屋外観

すみだアカデミックハウス



すみだアーバンデザインコンペ



キャンパスコモン・百樹園整備計画



SHEAMB (シェアンプ) プロジェクト

## コミュニケーションデザインの知見を取り入れた 新型コロナワクチン接種会場における誘導サインを作成 ～密集・密接を生まない接種体制の構築～

墨田区では、新型コロナワクチン接種体制の構築に向け、接種会場の密集・密接を生まないための誘導サインを作成しました。サイン作成には、包括的連携に関する協定を締結する千葉大学の全面的な協力を得て、視覚伝達デザイン（ビジュアルコミュニケーションデザイン）に関する知見を活用しています。





小径と光の礼  
 狭小な原寸大の聖母の何となく

大学のある街のトイレ

2024年度末  
 竣工予定

01 コンセプト 2024年度末竣工予定

02 全体構成

03 小径の役割

04 ランドスケープ計画

05 サイン計画

06 コミュニティデザイン

01 コンセプト: 建物を歩きたいことから、建物がいないトイレを提案

02 全体構成: 1) 小さな各トイレがボリュームを配置 2) 多層階間に埋まる狭小小径を設け 3) 小さなボリュームも大きな層間で覆う

03 小径の役割: 建物の隙間が、おずかな余白の小径を開拓し、上下に開いているように小さなボリュームでできた、WEB小径に似た空間を創りだせる

04 ランドスケープ計画: 緑化率を計画地まで高めることでの活用との一体感を追求した。また、小径と大学内東池田路の軸を平行に配置し、キャンパスとの親和性を高める

05 サイン計画: 小径を導くサインを導入した。また、トイレが街の目印となり近所を導く

06 コミュニティデザイン: 最大の大きなスクリーンとなる屋根。また、キャンパス内には様々な用途の場所がある。屋根がスクリーンとなり、屋根にも様々な用途の場所が生まれる。住民にも大学の歴史を伝える役割を担う

計画開始から6年を経て 2023.03.12 オープン



2023年(令和5年)3月21日 墨田区のお知らせ すみだ 1

墨田区のお知らせ No.2065

2023年(令和5年) 3/21

毎月1日・11日・21日発行

◆2面以降の主な内容

- 2・3面...新型コロナウイルス感染症の関連情報等
- 3・4面...講座・教室・催し・募集

墨田区 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

発行：墨田区(広報広聴担当) ☎5608-1111 代表 ☎130-8640 墨田区吾妻橋一丁目23番20号 <https://www.city.sumida.lg.jp/>



### キャンパスコモンって、なあに？

地域と大学の交流を促すために、千葉大学墨田サテライトキャンパス(文花1-19-1)とIU情報経営イノベーション専門職大学(文花1-18-13)の間にある空間を活用し、誰もが利用できる場所として整備した公園です。整備に当たっては、公民学連携情報アーバンデザインセンター(IUDC) すみだの協力の下、区・大学が連携して設計を進めました。

【問合せ】行政経営担当 ☎5608-6230

### 大学の活動が体感できる！

今後、キャンパスコモンでは、UDC すみだ・両大学の研究成果の発表や、地域課題解決に向けた実証実験など、区民の皆さんが大学の活動を体感できる様々なイベントを実施していきます。ぜひ、気軽に立ち寄ってみてください。

### 実証実験の例

- 無料通話アプリ(LINE)を使って多く送きを計測し、健康につながるメッセージを受け取れる!
- 大学が民間事業者と共同で開発した移動式遊具を設置して、子どもが自由に遊べる場に!

### あざま百樹園を整備します

令和5・6年度に、千葉大学が持つ園芸・建築・デザインの見識を活用した設計の下、学生のアイデアを反映した公園トイレを設置するなど、「大学のあるまち」にふさわしい開放的な公園として整備していきます。

SDGsは、私たちがこの地球で暮らしていくために、2030年(令和12年)までに達成をめざす世界共通の17の目標です。1面に掲載する事業がめざす目標をアイコンでお知らせします。

3 3 すべての人に健康と福祉を

17 パートナリシップで目標を達成しよう



## 大学のあるまちづくり

墨田の未来ビジョンとUDCすみだの役割

- ① 商店街活性化の視点から  
紙田和代：キラキラ橘商店街「ハト屋」店主/  
ランドブレイン取締役
- ② 地域産業振興・スタートアップ支援の視点から  
有蘭悦克：co-lab墨田亀沢 代表/株式会社サ  
ンコー取締役社長
- ③ 未来を担う子供たちとまちづくりの視点から  
吉岡大司：墨田区立曳舟小学校 校長/墨田区立  
曳舟幼稚園 園長
- ④ 未来ビジョン策定について  
岐部靖文：墨田区企画経営室 行政経営担当課長

- 国土交通省 「官民連携まちなか再生推進事業」
- 東京都 「エリアリノベーション推進支援事業」
- 東京都 「地域を主体とするスマート東京先進事例創出事業」

“大学の知”を活用した住民参加とシェアの革新による **健康**ウォーカブル・スマートシティの実現

取組概要

① 住民参加型公園管理  
プロジェクト

② アプリによる健康への気付き  
プロジェクト

③ 地域循環型のシェア傘  
プロジェクト



スミダ  
みどりPJ  
体験ツアー

あなたの撮った樹木写真を AI 画像診断します！

墨田区では、スミダみどりプロジェクトが進行中です。プロジェクトは、住民が投稿した公園の樹木写真や利用者の動画を最新の AI により分析し、公園の緑の状態や利用実態を把握し、区民の方々にとってより良い快適な憩いの場所を作ることを目指しています。それらの技術は、現在確立されていないため、世界で初めての技術になります。今回のツアーは、その一部を体験してもらうツアーです。区民の皆さんに隅田公園の樹木の歴史や病害虫の話、公園管理の話などを聞きながら、樹木の写真を撮ってもらい、AI による画像診断などを体験してもらいます。是非参加してください。



開催日時：2023年11月11日（土） 午後 2:00～午後 4:00  
(受付開始：午後 1:30～)  
雨天実施

- 場所：吾妻橋会館  
(〒130-0001 東京都墨田区吾妻橋 1 丁目 2 3 - 2 7)
- 持参品：スマートフォン持参
- 定員：10名～20名
- 参加費：無料



申込はメールまたはQRコードから  
udcsumida2@gmail.com